

理学部 数学科 アセスメント・チェックリスト

理学部数学科の学位授与水準(DP)

DP1:【知識・理解】現代数学の基礎理論における数学的概念を正しく理解している。
DP2:【知識・理解】修得した理論や知識を正しく運用し、問題解決等に役立てることができる。
DP3:【論理的思考力】数学の学修等を通して、論理的に分析や考察を行うことができる。
DP4:【論理的思考力】抽象的な概念を具体化して適切に扱うことができる。
DP5:【汎用的技能】必要に応じて計算機を活用し、学習等に役立てることができる。
DP6:【汎用的技能】身につけた知識や概念を工夫して他者に正しく伝えることができる。
DP7:【態度・志向性】多様な知識に対する価値を理解し、尊重できる。
DP8:【態度・志向性】向上心を持って積極的に学ぶ姿勢を有し、主体的な学習ができる。

番号	名称	実施時期	周期	対象	内容、質問項目等	手法	評価者	結果の活用方法	実施者
1	授業アンケート	各授業期間 終了時	毎年	2～4年生	・授業の満足度 ・授業の理解度 ・学習状況	授業最終日にアンケート用紙を配付	学生	結果を各科目担当者にフィードバックし、教員に教育方法改善の指針を与える。	理学部
2	成績評価	4月、10月	毎年	2～4年生	・成績の点検	履修の状況を点検する	数学科教員	成績をもとに必要なに応じて履修指導を行う。	理学部数学科
3	1,3年次学修状況調査	10～12月	毎年	3年生	・学修状況	Webアンケートシステム	学生	教職員に開示して今後の教育制度改革の参考とする。	総合IR室
4	理学部卒業時アンケート	3月	毎年	4年生	・授業に関すること ・カリキュラム、卒業研究の満足度等	質問紙	学生	専門科目のカリキュラム改革の参考とする。	理学部
5	卒業生調査 (OB/OG調査)	9～1月	毎年	卒業5,10,15年目の卒業生	・大学教育の有用性と現在の状況	質問紙	卒業生	教職員に開示してカリキュラム改革の参考とする。	総合IR室
6	企業調査 (就職先調査)	1～3月	3年に1回	卒業生の就職先	・企業等からのアドバイス	質問紙	企業等の職員	評価に基づき、カリキュラム改革を検討する。	総合IR室
7	DPとカリキュラムの点検	適宜	適宜	DPとカリキュラム	・DPを実現できるカリキュラムになっているかの点検	ナンバリング、カリキュラムマップなどによるDPとカリキュラムの相互参照	数学科教員	DPとカリキュラムのバランスが悪い場合はいずれかを調節する。	理学部数学科